

## NEWS 絆

## 東北生産性本部

## 令和3年度 仙台シンポジウム11月例会開催

## DXで変わる経済社会と地方創生

令和3年度 仙台シンポジウム11月例会は、東京大学教授 柳川 範之 氏を講師にお迎えし、約50名の参加を得て開催いたしました。

## ■ 11月例会（令和3年11月24日開催）

講師 東京大学大学院経済学研究科 教授 柳川 範之 氏

1988年慶大経通信教育課程卒、93年東大経済学研究科博士課程終了。2011年東大経済学研究科教授。研究テーマは金融システムの不完全性と経済パフォーマンス。著書に『法と企業行動の経済分析』（第50回日経・経済図書文化賞受賞、日本経済新聞社）、『契約と組織の経済学』（東洋経済新報社）、『東大教授が教える独学勉強法』（草思社）など。



### 【ご講演要旨】

コロナ禍により急速に普及したリモートワーク等のデジタル技術の活用によって、経済社会が大きく変動しつつあるが、その状況を踏まえた今後の地方創生のあり方について事例も交えて、分かりやすくご解説いただきました。

- デジタル技術の可能性が大きく広がる
- 行動抑制を前提にすべきでない
- 仕組みや制度が追い付いていない
- ゴールをどこに設定するか
- デジタルを活用し町づくり
- いかに仕事を創り出すか
- 地方創生の大きなチャンス

以上、大変有意義なご講演ありがとうございました。

## 令和3年度 仙台シンポジウム

### 【開催予定】

12月例会      12月15日（水）13時30分～15時  
「2022年世界の潮流を読む」  
（一財）日本総合研究所会長 寺島 実郎 氏  
会場：仙台商工会議所会館7階大会議室